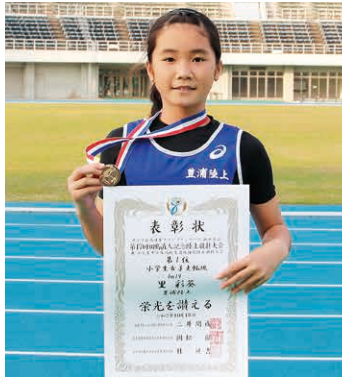


次世代 HERO

Next Generation's Hero

10月18日に山口市の維新みらいふスタジアムで行われた第17回田島直人記念陸上競技大会兼小学生中学生高校生育成強化陸上競技大会で活躍した2人を紹介します。



さと あおい
里彩葵 さん

小学生の部 女子走り幅跳び
優勝
記録4m19

豊浦小学校6年生
豊浦陸上スポーツ少年団所属



大会の数週間前に大きなけがをして、練習がほとんどできない中で挑んだ大会でした。1回目、2回目のジャンプをファウルし、最後の3回目のジャンプで今年一番の記録を出しました。

生まれて初めての優勝が決まった瞬間は「うれしくて、お母さんと2人で泣きながら抱き合いました。小学生での最後の大きな大会で良いジャンプができてよかったです」と話す里さん。

週4回練習をしている豊浦陸上スポーツ少年団では、鬼ごっこや馬跳びなどのメニューがあり、全身を楽しく動かせる工夫がされているそうです。「記録を伸ばしていけるように、頑張ります」と笑顔で話してくれました。

まえ むら い ぶ き
前村一颯 さん

小学生の部 男子走り幅跳び
優勝
記録4m59

清末小学校6年生
下関ふくっ子陸上クラブスポーツ少年団所属



走り幅跳びで金メダル、4×100メートルリレーで銀メダルと大活躍だった前村さん。4年生の時には4×100メートルリレーで銅メダルを獲得しています。

走ることが好きな前村さんは、お姉さんが陸上競技をしていたことから、小学1年生で陸上競技を始めました。

下関ふくっ子陸上クラブスポーツ少年団での週2回の練習と、お父さんとの自主練習を行っています。自主練習では、柔軟や体幹を鍛えるトレーニングでさらなるレベルアップを図っています。

これからについて前村さんは「今年の目標は、ジュニアオリンピックに出場することです。将来の夢はポーターになることです」と熱く語ってくれました。